

ジェトロ「東アフリカ農業資機材導入可能性調査報告会」

日時： 2015年3月20日（金）
14:00~16:10
場所： ジェトロ本部（東京） 9階 BCD 会議室
主催： 日本貿易振興機構（ジェトロ）
後援： 経済産業省、国際協力機構（JICA）

プログラム

司会：日本貿易振興機構（ジェトロ） 途上国貿易開発部 主幹 長島麻子

14:00-14:05	調査報告会開会 開会挨拶：ジェトロ 途上国貿易開発部 部長 石井淳子
14:05-14:25	「マダガスカル・タンザニアの概況・ビジネス事情」 講師：ジェトロ 海外調査部中東アフリカ課 関隆夫・尾形恵美
14:25-14:55	「アフリカ農業セクターで機械化が進まない本当?!のワケ」 講師：国際協力機構（JICA）農村開発部 栗栖昌紀 氏
14:55-15:55	「東アフリカ農業資機材導入可能性調査報告」 講師：ヤンマー株式会社 経営企画ユニット 宇都宮鑑彦 氏
15:55-16:10	質疑応答
16:15	閉会、アンケート記入・提出

<講師のご紹介（敬称略）>

1.【専門家】

宇都宮鑑彦（うつのみや・あきひこ）

ヤンマー株式会社 経営企画ユニット経営企画部マーケティンググループ 専任課長

1983年よりヤンマー農機株式会社の仙台支店や現職にて農機の技術サービス、市場調査、現地に適応する商品選定及び設定、農機取扱い指導・整備・修理、商品の販売・物流などに従事。

海外での業務経験も豊富であり、1986年6月-1988年8月のエジプト駐在。帰国後は中近東・アフリカ・中南米（約50カ国）でODA案件の自社農機の納入機材にかかる指導の経験があり、かつ、JICA短期専門家としてコートジボワールで農機の保守・整備業務を担当した経歴も有しており、農業資機材分野において幅広い業務活動を行っている。

2.【国際協力機構（JICA）】

栗栖昌紀（くりす・まさのり）

農村開発部 農業・農村開発第二グループ 第五チーム 課長

2012年よりアフリカ中西部の農業・水産案件を担当。サブサハラアフリカ地域でのコメの生産量を2018年までに2,800万トンまで倍増する取組であるCoalition for African Rice Developmentの統括も行っている。

2001年から2005年までケニア事務所、2009年から2012年までフィリピン事務所勤務。また学生時代に青年海外協力隊に参加、ガーナに赴任経験も持つ。専門は衛生工学と経済学（ともに修士）。

（以上）

配布資料

- 1.アンケート（※お帰りの際に回収します。）
- 2.ジェトロ 講演資料
- 3.国際協力機構（JICA）講演資料
- 4.専門家 講演資料
- 5.避難経路図